



平成30年2月8日

各位

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品  
 代表者 代表取締役社長 白銀 浩二  
 (コード番号 4918)  
 問合せ先責任者 常務取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 中山 聖仁  
 (TEL 03-6880-1201)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月9日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000 ～10,500	2,000 ～3,200	2,000 ～3,200	1,000 ～1,900	259.98 ～493.97
今回修正予想(B)	6,700	700	700	400	103.99
増減額(B-A)	△3,800 ～△1,300	△2,500 ～△1,300	△2,500 ～△1,300	△1,500 ～△600	
増減率(%)	△36.2 ～△16.3	△78.1 ～△65.0	△78.1 ～△65.0	△78.9 ～△60.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	6,664	1,090	1,099	606	153.57

#### 修正の理由

今期は2倍の組織作り、2倍の売上高を目指してまいりましたが、当第3四半期連結累計期間までの売上進捗は予定と大きく乖離しました。また、販売組織における実売進捗が悪く、売掛金回収についても課題を残すこととなりました。利益状況につきましても、経費を先行投資で増加しているため、利益状況が大きく悪化致しました。

一方、当第4四半期連結会計期間におきましては、浸透美活液「ホワイトパワー セラム」の拡販が見込まれ、レギュラー製品については堅調に推移すると予想しております。引き続き研修動員および販売員の育成・ランクアップにつとめ、「レッドパワー セラム」および「ホワイトパワー セラム」の拡販、美白製品およびレギュラー製品の底上げに努めて参ります。

当第3四半期連結累計期間までの進捗および期末までの販売状況を踏まえ、連結業績予想については、平成29年11月9日に公表しました通期業績予想の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも下方修正致します。「ホワイトパワー セラム」については、製品そのものの評判は非常に好評であります。諸処の課題解決に時間も要するため2月月初の出荷状況はそれほど良くありませんでした。そのため、当初見込んでいた100万本(売上高約35億)までには到達しない見込みとなり、通期の売上高は前期並になる可能性が高くなりました。

そのような状況を鑑み、売上高につきましては6,700百万円に、営業利益につきましては700百万円に、経常利益につきましては700百万円に、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては400百万円に下方修正致します。

#### (注)

- 平成30年3月期の連結業績予想については、従前はレンジ形式により開示しておりましたが、分かりづらいというご意見も多いため、予想の出し方を変更しております。
- 当社は、平成28年10月1日付けで普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

## ● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年11月9日発表)	—	50.00	—	200.00	250.00
今回修正予想	—	—	—	100.00	150.00
当期実績	—	50.00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	50.00	—	150.00	200.00

### 修正の理由

上記利益予想状況を鑑み、1株当たり年間配当金150円(中間50円、期末100円)に下方修正致します。

### (注)

1. 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、平成29年3月期の配当金を記載しております。
2. 平成29年3月期の期末配当金の内訳は普通配当125.00円、記念配当25.00円であります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本日開示の決算短信をご覧ください。

以 上